

・事業所からの報告

（環境・体制整備）

- ①3LDKの住宅を使用しており、個々の活動スペースとしての空間整備ができていません。
- ②事業所を運営していく上で適切な職員配置をしていますが、可能であれば増やしたいという思いはあります。
- ③古い住宅を活用しており、バリアフリー化するには多大なコストがかかるため、実施する事は現段階では非常に難しいです。

（適切な支援の提供）

- ④子どもや保護者のニーズ、課題を児童発達支援管理責任者を中心に考え計画を立てています。
- ⑤固定化しないように各担当者は配慮していますが、お子さんの要望で同じ活動が続いてしまう事があります。（なるべく続かないように配慮していきたいと思えます。）
- ⑥公園での活動では他のお子さんと一緒に遊べる機会を設けています。
- ⑥お子さんの状況や支援計画に基づき、活動場所や内容を考えるようにしています。
- ⑥他のデイサービス事業所とも連携しながら、お子さんへの活動を提供させて頂きました。

（保護者への説明等）

- ⑦支援計画書・自己負担額に関しては、「ご契約時」「支援計画書の見直しの時期」等でご説明させて頂いています。
- ⑧基本、送迎時にお話しさせて頂いています。ご家庭の都合上、お会いできなかった場合については、お電話やLINEを通じて極力活動時の様子をお伝えするようにしてきています。
- ⑨支援計画書の説明をする際、面談する機会を設けています。それ以外でも必要性に応じて日程調整させて頂きながら随時行ってきました。
- ⑩検討していきます。
- ⑪保護者から苦情や相談事があった際には、可能な限り迅速に対応させて頂いています。また、対応策や解決策について相談させて頂いています。
- ⑫情報伝達に関しては、口頭以外の媒体も使用し理解を深めてもらえるように努力しています。
- ⑬毎年、法人のホームページに掲載しています。
- ⑭職員各々個人情報の保護・管理に関して配慮しています。

（非常時等の対応）

- ⑮契約の際、説明させて頂いています。
- ⑮災害時対応マニュアルを作成し、玄関に掲示しています。
- ⑮避難訓練は、年に2回実施しています。ご利用されているすべてのお子さんが訓練対象とはなっておりませんので、「どちらともいえない」という評価になってしまうと思われます。

（満足度）

- ⑰「通所を楽しみにしている。」「支援に満足している。」と評価をいただいたため、今後もお子さんや保護者の方々のご期待に添えるよう、励んでいきたいと思っています。